



こちら 町長室

寄居町長
花輪 利一郎

緊急事態宣言再発出

1月7日、昨年4月に続き2度目となる「緊急事態宣言」が発出されました。1度目の緊急事態宣言解除後、収束に向かったかに見えた新型コロナウイルス感染症ですが、夏の第2波、そして秋口からの第3波と、感染拡大が続き、現在のところ収束は見えておりません。

町では、国の緊急事態宣言、県の緊急事態措置を受け、不要不急の外出の自粛をお願いをさせていただくとともに、公共施設の一部休館などにより、町民の皆様には、大変なお不便をおかけしております。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

このウイルスとの戦いには、我々一人一人がマスクの着用や手洗い、うがいの徹底、密を避けるなど、基本的な感染対策を確実に実践し、周りを思いやる気持ちを持って乗り切らなければなりません。このため、どうしても皆様のご協力が不可欠となります。明るい未来のため、ぜひともご理解をいただき「共通の意識」を持って、共に乗り越えていきたいと考えております。

成人式を開催しました

このような大変厳しい折、1月10日に会場を各中学校に分散し、式典を縮小し、成人式を開催させていただきました。全国的に中止や延期等の措置が取られておりましたが、寄居町といたしましては、“一生に一度の晴れの舞台”を設け、できる限りの祝福をさせていただきたいとの思いから、このような開催となりました。

5年前、私は、中学校の卒業式で「今後さらなるグローバル化の進展が予想されるなか、ふるさと・寄居町を忘れることなく、大きく成長し、将来の寄居町の発展のため、お力をお貸しいただきたい」と祝辞を述べさせていただきました。あれから5年の月日が流れ、社会情勢も大きく変わり、新成人の皆様はそれぞれの道で努力されていることと思います。コロナ禍での成人式となりましたが、これからは成人としての自覚、そして常に周りを思いやる気持ちを持った大人として、それぞれの世界でご活躍されることを祈念しております。そしていつの日か、寄居町のために、少しでもお力添えをいただければ幸いに思います。新成人、そして保護者の皆様、この度はおめでとうございました。

募集 皆さんの声を町政に！ パブリック・コメント募集

町では、次の計画を策定するため、パブリック・コメント手続により皆様のご意見を募集します。

○寄居町水道事業経営戦略

▶計画の概要
「寄居町水道事業経営戦略」は、将来にわたって水道サービスの提供を安定的に継続するため、計画的かつ効率的な投資と財源の均衡を図る中長期的な経営の基本となる計画です。

▶意見募集期間、資料閲覧期間
2月9日(火)～3月11日(木)の開庁日

▶資料の公表(閲覧場所)
上下水道課、男衾・用土両連絡所で閲覧できます。併せて町公式ホームページでも公表します。資料に関するご質問は、上下水道課でのみ受け付けます。

▶閲覧時間
●上下水道課 午前8時30分～午後5時15分
●男衾・用土両連絡所 午前8時30分～午後5時

▶意見の提出方法
意見提出用紙は、資料を公表している場所のほか、町公式ホームページで取得できます。案件名、住所、氏名、連絡先、町外在住の方は勤務先、または学校名等を明記のうえ、郵送、ファックス、Eメール、持参のいずれかの方法で上下水道課へ提出してください。なお、任意の様式でも提出できますが、前述の必要事項を明記してください。Eメールの件名は「寄居町水道事業経営戦略についての意見」としてください。

▶注意事項
○意見を提出できる方は、町内に在住・在勤・在学の方、町内に事業所を有する個人・法人・その他の団体です。
○電話や窓口での口頭によるご意見はお受けできません。
○意見への個別回答は行いません。
○公序良俗に反するもの、特定の団体・個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。
○寄せられた意見の概要は、個人情報に関するものを除き、後日、町公式ホームページで公表します。

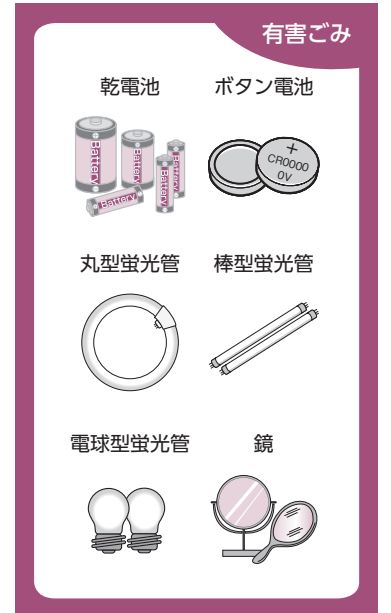
▶問い合わせ・提出先
上下水道課
〒369-1292 住所記載不要
☎ 581-2121 内線262・266
FAX 581-7531
Eメール zg121g@town.yorii.saitama.jp

有害ごみを収集します！

川北 地区収集日 3月10日(第2水曜日) 川南 地区収集日 3月24日(第4水曜日)

町では、年2回(10月と3月)、家庭から出る有害ごみの収集を行っています。家庭から出る有害ごみとは、乾電池、蛍光灯、鏡など通常のごみとは異なる処理が必要なものです。有害ごみの収集場所は、可燃ごみの収集場所とは異なり各区で決められていますので、お住まいの地区の指定場所を確認していただき、間違えないように出してください(指定場所は本誌9月号を参照)。

- 出し方(注意事項)
- 種類ごとに分別し、それぞれ透明袋に入れてください。
 - 蛍光灯は箱やケースに入れず、透明袋に入れてください。袋に入らない長さの棒型蛍光灯は、ひもなどで両端を束ねて出してください(ガムテープでは束ねないでください)。
 - 電子体温計はボタン電池のみ収集します。本体は「不燃ごみ(資源)小型家電」へ出してください。
 - 白熱電球およびLED電球は「不燃ごみ(資源)ビン類」へ出してください。
 - そのほか、各区のルールに従ってください。



☎生活環境エコタウン課(☎581・2121内線221・222)

クビアカツヤカミキリにご注意ください！

町内で、クビアカツヤカミキリの侵入が確認されました。クビアカツヤカミキリは、繁殖力が非常に強く、サクラの木などに寄生し、樹木を衰弱させ、最悪の場合、枯死させる危険性のある特定外来生物です。日本の生態系を脅かす恐れもありますので、目撃した際は速やかに捕殺していただき、生活環境エコタウン課へ情報提供をお願いします。

☎生活環境エコタウン課
(☎581・2121内線223・224)

- ### クビアカツヤカミキリについて
- ▶体長/約2.5～4cm
 - ▶特徴/全体的に光沢のある黒色で、胸部が赤色になっている
 - ▶生態/幼虫は、主に4～10月に活動し、フラスと呼ばれる木くずとふんが固まったものを大量に排出する。樹木内部で2～3年かけて成長し、6～8月に成虫となって樹木の外に現れる
 - ▶被害木/サクラ、ウメ、モモ、スモモなど主にバラ科の樹木
※平成30年1月に国が特定外来生物に指定しました。

クビアカツヤカミキリを確認したときの対処法

～被害拡散防止のためご協力をお願いします～

幼虫/フラスが発生しクビアカツヤカミキリが侵入したと思われる穴に、薬剤を注入して殺虫する。または、針金等で刺殺する。

成虫/ほかの地域への拡散を防ぐため、踏みつぶすなどして捕殺する。

寄生された樹木/羽化した成虫が樹木から出てきて、ほかの樹木に飛散したり、新たな産卵を防止したりするために、ネット等を巻く。



クビアカツヤカミキリ(成虫)